

aiwa ブランドより ヘルスケア対応の集音器が新登場！

優れた音響、専用アプリによるヘルスケア(耳内温度管理)で 快適な毎日をサポート

テクミラホールディングスの子会社であるアイワマーケティングジャパン株式会社(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:藤岡 淳一、以下 アイワマーケティングジャパン)が展開する aiwa ブランドの新製品として、ワイヤレス型集音器【aiwa hear SCE1】(以下 本製品)が各ネットショッピングサイトにて本日発売となりましたのでお知らせします。



優れた集音機能で
日々の聴こえをサポート
ヘルスケアにも対応した
aiwaの集音器

音響最大利得31dB / 耳内温度測定 / 専用アプリ
aiwa hear SCE1





集音機能



音楽鑑賞



ヘルスケア



専用アプリ

【aiwa hear SCE1】について

- 「 **スタイリッシュなワイヤレス型で優れた集音機能** 」
- 「 **専用アプリでヘルスケア対応も実現した新しい集音器** 」

■優れた集音機能と専用アプリによる利便性

集音の音量は本体と専用アプリの両方で手軽に調整できます。本体の操作キーは誤動作がなく安心のメカニカルボタンを採用。テレビの音声や人の声を強調しつつ、低音のノイズを極力抑えた違和感のない自然な聴こえを実現しています。音楽を聴きながらでも集音機能はそのまま維持されます。

※アプリ対応 OS バージョン: iOS13 以上、Android11 以上



■ヘルスケアに対応

内蔵された温度センサーが耳内温度を自動で測定。専用アプリで耳内温度とメッセージを表示するほか過去の履歴もカレンダーやグラフで確認できるため、ご自身の体調を「見える化」し健康管理にも役立ちます。

※本製品は薬機法が定める体温計ではありません



■音楽再生と快適な通話

Bluetooth ver.5.2 対応、高性能チップを搭載しており、ワイヤレスイヤフォンとして高音質な音楽も楽しめます。本体の操作キーで手軽に音楽を再生。さらに着信時の受電操作も可能で、イヤフォンを外すことなく通話ができます。

■充電式で長時間使用可能

フル充電後、聴覚補助に連続 9 時間以上稼働。片耳だけでも使用可能です。
充電を忘れることがないように、バッテリー残量を日本語音声でお伝えします。

■落下防止の専用ストラップ付き

付属品のシリコン製イヤフックを使ってストラップを首にかければ
落下の心配もなく、安心してご使用いただけます。



<製品画像>

カラー



着用イメージ



製品の詳細・ご購入はこちらから

【aiwa hear SCE1】製品ページ: <https://aiwa.net/products/aiwa-hear-sce1/>



■想定価格: 49,500円(税込)

■製造元: イアフレド株式会社 (<https://www.earfredo.co.jp/>)

仕様詳細	型番	HAA3-SCE0001
	最大音響利得	31dB
	本体使用時間	約 9 時間(聴覚補助)約 7 時間(音楽再生)
	集音音量調整	5 段階切替(本体・アプリ)
	耳内温度検出	NTC 温度センサー内蔵
	Bluetooth®バージョン	Ver.5.2
	送信出力	Class 1
	対応プロファイル	A2DP/AVRCP/HSP/HFP
	対応コーデック	SBC/AAC/aptX
	最大通信距離	約 10m(妨害のないとき)
	登録機器数	最大 7 台
	内蔵電池(イヤホン・充電ケース)	3.7V リチウムイオン電池
	充電ポート	USB Type-C
	充電時間(イヤホン・充電ケース)	約 2 時間
	充電ケースによる本体充電回数	約 3 回
	ドライバーサイズ	直径 5mm
	質量	イヤホン:5.3g × 2 充電ケース:50.7g
	充電推奨温度範囲	10°C~35°C
	使用温度範囲	0°C~40°C

- ・本製品は医療機器認証を取得した機器（補聴器）ではありません。聞こえ方には個人差があり、使用者によっては効果が現れにくい場合があります。
- ・Apple、Apple のロゴは、米国およびその他の国で登録された Apple Inc. の商標です。App Store は、米国およびその他の国で登録された Apple Inc. のサービスマークです。
- ・Android、Google Play は Google LLC の商標です。
- ・Bluetooth は米国内における Bluetooth SIG Inc. の登録商標または商標です。
- ・Qualcomm は、米国およびその他の国で登録された Qualcomm Incorporated の商標です。aptX は、米国およびその他の国で登録された Qualcomm Technologies International, Ltd. の商標です。
- ・aiwa および aiwa ロゴはアイワ株式会社の登録商標です。
- ・そのほか、記載の会社名および商品・サービス名は各社の登録商標または商標です。

アイワマーケティングジャパンは DX 時代におけるシームレスなデジタル空間を生み出す各種製品を展開し、今後も随時ラインアップを充実させてまいります。引き続きご愛顧のほど何卒よろしくお願い申し上げます。

※本リリースに記載の商品のデザイン、仕様、外観、価格その他の情報は予告なく変更する場合がありますのでご了承ください。

『aiwa』シリーズについて

1951年に誕生した「アイワ」ブランドは、日本初の国産コンパクトカセットレコーダーをはじめ、数々の画期的なオーディオ製品を生み出してきました。一度はデジタル化の大きな波にのまれるも、ICT・IoT デバイスの製造事業を展開する JENESIS により 2022 年、新生「aiwa」として始動。PC・タブレットやスマートウォッチなど、DX 時代におけるビジネスや生活シーンに溶け込む新たな製品展開を開始いたしました。

販売製品や詳細は、EC サイト「aiwa ダイレクト」をご覧ください。

【aiwa ダイレクト URL : <https://aiwa-digital.shop/>】



aiwa

インフォメーション

【aiwa tab AB8】

主要家電量販店
タブレット部門

ランキング※1
1位獲得!



aiwa tab AB8
デジタルライフを充実させる
ポータブルな8インチ
android 12 / オクタコアCPU / GPS対応



aiwaは神奈川VANGUARDSを応援しています。

aiwa はスポンサーとして
車いすバスケットボールチーム
神奈川 VANGUARDS を応援しています

※1 ピックカメラ.com 「Android タブレット 人気売れ筋ランキング」(集計期間:7/17~7/23) 1位
Yodobashi.com 「タブレットPC ランキング」(7/24 10:42 時点) 1位

<アイワマーケティングジャパンについて>

【商号】アイワマーケティングジャパン株式会社

【本社】東京都千代田区神田須田町 1-23-1 住友不動産神田ビル 2号館

【代表者】藤岡 淳一

【URL】<https://aiwa.net>

【事業内容】電子・通信機器の販売

<テクミラホールディングスについて>

【商号】テクミラホールディングス株式会社

【本社】東京都千代田区神田須田町 1-23-1 住友不動産神田ビル 2 号館

【上場市場】東京証券取引所 スタンダード市場（証券コード:3627）

【代表者】池田 昌史

【URL】<https://www.tecmira.com>

【グループ事業内容】

◆ライフデザイン事業

知育・教育、健康、FinTech、キャラクター等におけるデジタルテクノロジーを活用したサービスとソリューションを提供

◆コネクテッド事業

通信デバイスの開発・製造や関連したプラットフォーム・アプリの開発を通じて、モノとインターネットを融合した価値を提供

◆AI&クラウド事業

AI チャットボットやクラウドアドレス帳サービスなどの SaaS や AWS 等を活用した Tech ソリューションを提供

<aiwa 製品に関するお問合せはこちら>

※【aiwa hear SCE1】については製造元のイアフレド株式会社へお問い合わせください
イアフレド株式会社 (<https://www.earfredo.co.jp/>)

アイワマーケティングジャパン株式会社

担当：営業部

お問合せ URL: <https://aiwa.net/contact/>

〒101-0041 東京都千代田区神田須田町 1-23-1 住友不動産神田ビル 2 号館

<https://aiwa.net>

<本リリース・素材の提供に関するお問合せはこちら>

テクミラホールディングス株式会社

担当：経営企画部 広報チーム

Email: info@tecmira.com

〒101-0041 東京都千代田区神田須田町 1-23-1 住友不動産神田ビル 2 号館

<https://www.tecmira.com>

※記載されている社名、製品名、ブランド名、サービス名は、すべて各社の商標または登録商標です。